



白 (はくあ) 亞

令和7年度学校だより
令和7年10月1日(水)
第6号
羽村市立羽村第三中学校

言葉の力を育むために②　－合唱コンクールに向けての取り組み－

校長 木田 兼治

羽村市内の小中学校では、「羽村市教育研究会」を中心に、授業改善のための研修に取り組んでいます。各教科の教師が市内の学校で研究授業を行っており、来る10月8日の一斉研究授業では、羽村第三中学校でも数学科と音楽科の授業が実施されます。私は授業者ではありませんが、音楽科の担当として、この機会にシューベルトの「魔王」を題材にした鑑賞授業について改めて調べてみました。

西洋音楽は、主にイタリアとドイツで発展してきましたが、それぞれに違いがあります。ドイツ歌曲である「魔王」の楽譜を見ると、ピアノ伴奏には強弱記号が細かく表記されている一方、歌の旋律には一切記されていません。もちろん、強弱をつけずに歌うわけではなく、むしろこの曲は物語の展開に合わせて強弱が激しく変化します。

では、なぜシューベルトは強弱を指示しなかったのでしょうか。それは、歌い手自身が歌詞の意味を深く読み解き、主体的に表現することを求めているからです。歌い手は、詩の内容を理解し、なぜこの言葉にこのような旋律がつけられたのかを考えなければ、この曲を本当の意味で演奏することはできません。ここでもやはり、「言葉」が音楽を深く理解するための大きな鍵となっています。

さて、現在生徒たちは、10月22日に行われる合唱コンクールに向けて、各クラスで練習に励んでいます。一人一人が歌詞や曲の意味を考え、主体的に演奏するためには、仲間との意見交換が欠かせません。

実は、この話し合いの場こそ、様々な力を育む絶好の機会となります。意見をまとめる過程では「思考力・判断力」が、自分の考えを伝える場面では「表現力」や「言語能力」が養われます。また、クラスで一つの目標に取り組む中で「協働的な問題解決能力」が、他者の意見から学び自分の考えを深めることで「自己の考えを再構築する力」が、そして互いを尊重し合うことで「人間関係形成能力」が育まれます。これらはまさに「生きる力」であり、教科の学習を深める土台ともなるのです。

このように、クラスでの活発な意見交換は、音楽性を高めるだけでなく、クラスの団結を強め、一人一人の成長を促します。その積み重ねこそが、合唱コンクールの成功へつながるものと信じています。

保護者の皆様、関係者の皆様におかれましては、当日はぜひプリモホールゆとりぎに御来場いただき、生徒たちの取り組みの成果を御覧くださいますよう御願い申し上げます。

生徒会役員選挙

9月12日（金）に生徒会役員選挙を行いました。本校の選挙では、実際に大人が選挙で使用するものを選挙管理委員会から投票箱や記入する台をお借りして、選挙投票と同じように行いました。生徒は真剣に候補者の話を聞いて投票していました。



学校公開（食育の日）

9月13日（土）に行われた学校公開には多くの保護者の方に参観いただきありがとうございました。また、食育の日として、生徒自身が昼食を準備する活動にも御協力いただきまして、ありがとうございました。

合唱練習開始

10月22日（水）に行われる合唱コンクールの練習開始に向けて、9月22日（月）の生徒会朝礼で、実行委員を中心に決定したスローガンを発表しました。これから、本番に向けてしっかり取り組むための意気込みを懸命に全校生徒に伝えています。



1年校外学習

9月26日（金）に行われた1年校外学習では、天候に恵まれ生徒たちは羽村駅に集合し、出発チェックを受けて向かいました。今回の校外学習では、上野公園を中心にフィールドワークをする目的に、試行錯誤しながらコースを決めていました。当日は事故もなく見学でき、しっかり班で協力して対応できていました。今回の経験を今後の学校生活に生かして欲しいです。

今後の予定

*スクールカウンセラーの出勤日：10/3、10、17、24、31

【10月】

- 6日（月）朝礼
- 8日（水）市教研
- 15日（水）専門委員会
- 16日（木）中央委員会
- 20日（月）生徒朝礼（認証式）
- 22日（水）合唱コンクール
- 24日（金）進路説明会、漢検
- 30日（木）復習確認テスト（2,3）
- 31日（金）進路面談（3）
（～11/7）

職業調べ発表会（1）
校外学習（EF）

【11月】

- 4日（月）朝礼
- 10日（月）スクエアードストレイト
- 11日（火）セーフティ一教室
- 12日（水）職員会議
- 17日（月）定期考查（～19日）
- 19日（水）専門委員会
- 20日（木）E組職場体験（～21日）
- 25日（月）生徒朝礼
- 26日（火）F組職場体験（～28日）

